

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) ドラッグコスモス七道東店	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市堺区七道東町182番1	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	40 人
気候区分	6地域	年間使用時間	4,745 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年4月 予定	評価の実施日	2014年12月23日
敷地面積	3,367 m ²	作成者	辰巳大輔
建築面積	1,690 m ²	確認日	2014年12月23日
延床面積	3,350 m ²	確認者	辰巳大輔



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
<p>Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2のスコア = 3.0</p>	<p>Q3のスコア = 2.7</p>

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>LR1のスコア = 3.5</p>	<p>LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3のスコア = 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 来店される顧客に対し、快適な空間と、利便性を確保した。 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし 	
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物内に喫煙所は設けず、建物外としている。 店内の給気・排気口は建物の対角としている。 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> 店内の広さ・天井高さ等、十分に広い空間を確保している 	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称) ドラッグコスモス七道東店 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区七道東町182番1	1.1	B+
	主用途/延床面積	物販店 / 3,349.56 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	4	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.5	4
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	0.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0	4
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		5.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特になし	
特に配慮した事項	
バリアフリーや、歩車分離による安全確保。	